

## 7月27日(木)KOJSP 能楽ワークショップを開催しました

---

文学部の KOJSP(神戸オックスフォード日本学プログラム)では、7月27日(木)午後には山口誓子記念館において能楽ワークショップを開催しました。

2017年07月28日



日本文化の理解を深めることを目的に、神戸大学宝生会 OB の堀口雅一氏(昭49 営)・伊東静夫氏(昭42 経)の協力を得て企画したもので、講師には能楽師(宝生流)の澤田宏司氏をお迎えしました。

「能楽とはどんなものか」という解説の後、澤田氏の仕舞の実演が始まると、迫力ある謡と研ぎ澄まされた舞に、能楽が初めての留学生たちも息を飲んで見つめていました。



能楽の動きを体験するセッションでは、摺り足や「序破急」のリズム、悲しみ・怒りの表現などを学びました。日常の動作とは全く異なる動きを新鮮に感じ、留学生たちは活き活きと取り組んでいました。その後、能面の解説、仕舞実演、質疑応答と続き、あっという間の90分間でした。

留学生にとって、能楽を通じて日本文化の真髄に触れる、得難い機会となりました。

(KOJSP 担当者)